

三ツツイ・スクール新聞

発行所 藤枝
中学校区学校
運営協議会
事務局

旧市街地活性化推進

7月18日(木)、本年度から誕生した藤枝市旧市街地活性化推進課の協力のもと、藤枝中学校3年生総合的な学習の時間『ふるさと学習』を実施しました。当日は、推進課の岩田係長による『藤枝市の現状』についての講義をオンラインで実施した後、『ふるさと藤枝の未来について』をテーマに小グループになって生徒による話し合いが行われました。中学生らしい豊かな発想で様々なアイデアが出されました。



御殿小路

上伝馬にある和菓子店『紅屋』さんの東側には今でも小さな道が残されています。この道はかつて御殿小路と呼ばれていました。この道を入り左に曲がると大きな御殿があったと云われています。では、何の為に御殿なのでしょう？五つほど説があるようですが、最も有力とされているのは、徳川

コラム

秀忠や家光が西に向かう際、田中城ではなく、この御殿を利用したというものです。御殿の存続は元和5年(1619年)から、元禄12年(1699年)まで、東海道に13箇所設置され、本陣・脇本陣の前身的な存在であったと云われています。

引き継がれる伝統



7月27日(土)、28日(日)両日に実施された伝統ある子ども神輿が、今年も街中に元気を届けました。各方面のご努力により、小中学生の参加者の増加が印象的でした。伝統を引き継ぎ歴史を大切にしようとする多くの方々や参加した小中学生、また、それを見守り支えてくださった多くのの方々に感謝申し上げます。

小中一貫教育合同研修会



7月29日(月)、生涯学習センターと藤枝中央小学校を会場に本年度第1回小中一貫教育合同研修会が開かれました。午前中は生涯学習センターを会場にして、藤枝江崎新聞店取締役副社長の石間健司氏より『藤枝の魅力再発見』を演題とした講演を聞き、それを基にしてグループに分かれワークシヨップを行いました。午後は会場を藤枝中央小学校に移し、部会毎の話し合いを行いました。なお、設置された部会と主な協議内容は次の通りです。

生徒指導

- ・子どもも理解「支えるをキーワードにした働きかけ」
- ・生活指導
- ・保健指導

研修

- ・書く指導
- ・「まとめ」と「ふりかえり」の書き方検討
- ・授業で人を育てるための取り組みについて

ICT機器使用ルールの統一、授業での使用方法

特別活動

・自治力向上へ向けた取組、リーダーの育成

・ピア・サポーター
・異学年交流での実践紹介
・児童会生徒会の交流

・3小学校共有の歌について
特別支援

・ユニバーサルデザイン(学習面・環境面)の現状と見直し
・通常学級における特別支援教育の成果と課題

・コーディネーター間の情報共有
総合、教務、小小中連携

・ふるさと学習「キャリア学習」について
・地域の人材発掘、地域素材を生かした学習内容の検討
・小小中連携について(中学校で仲間づくりゲームの予定)

藤枝プロジェクト

8月3日(土)、藤枝小学校の校舎を使用してプロジェクトクシヨンマッピングが実施されました。これは上伝馬商店街夏まつり実行委員会主催により開催された納涼夏祭りの一環として行われました。初めての試みで、とても興味深いものでした。今後の可能性を感じました。

